

株式会社ケアコムとのコラボレーションで実現！ 『トイレ離座センサー専用ウォシュレット(*)』 2017年1月発売予定

*ウォシュレットはTOTOの登録商標です。

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)は、医療・福祉施設向け情報・通信システムメーカーの株式会社ケアコム(本社:東京都調布市、社長:池川充洋)との共同研究により、**入院病棟のトイレ内の見守り支援システムを開発**しました。入院患者が便座から立ち上がったことを看護スタッフに知らせるシステムです。**ケアコムの『トイレ離座検知システム』とTOTOの『トイレ離座センサー専用ウォシュレット』で構成し、2017年1月発売を予定**しています。(価格未定)

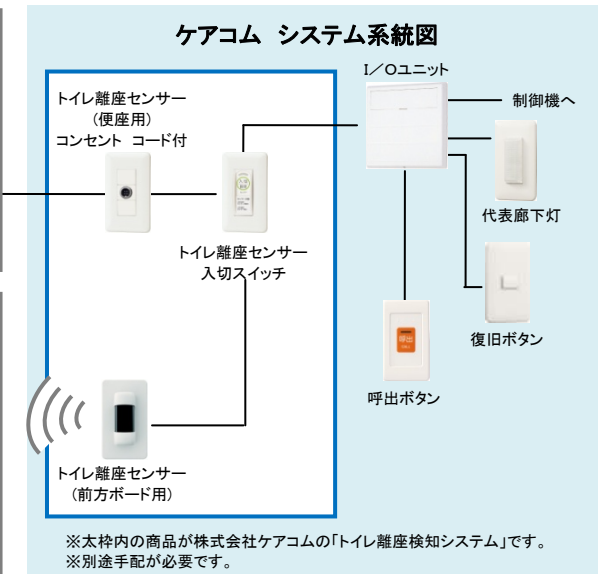
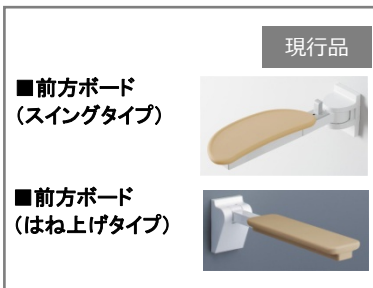
医療施設では転倒事故が最も多く、入院患者の高齢化によりこの問題が一層、深刻化しています。そのなかでも閉鎖した空間となるトイレでの転倒事故対策の重要性が高まっています。看護スタッフからは「見守りや介助が必要な患者さんが大便器から立ち上がったことを知らせてくれる機能が欲しい」という声が上がっています。TOTOとケアコムは相互の技術協力により、1社では実現できなかったトイレ使用時の便座からの離座を看護スタッフに伝えるシステムを実現しました。

さらに、入院患者の立ち上がりをいち早く伝えるために、離座センサーに対応可能なTOTOの『前方ボード』を併用することをお勧めします。

ケアコム『トイレ離座検知システム』 対応商品セット例



※上記セット例のウォシュレット用リモコンは「トイレ離座センサー専用ウォシュレット」のものではありません。



システム概要



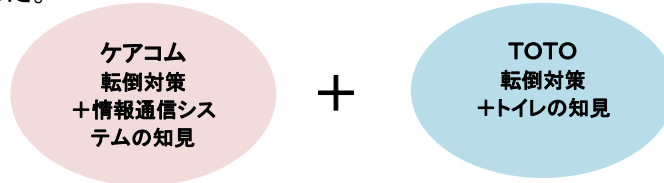
医療施設では、介助や見守りが必要な患者でも、人手不足やプライバシーへの配慮によって、排泄が終わった後のナースコールでの呼び出しを看護スタッフが患者に託さざるを得ないケースがあります。しかし、患者がナースコールを押さずに立ち上がり転倒してしまう事故が発生しています。

『トイレ離座検知システム』はトイレ内における転倒事故によるリスク低減対策として、便座からの立ち上がりを検知し、看護スタッフに知らせるシステムです。

開発の経緯

TOTOは医療関係者の方々と病院の水まわりの感染対策や転倒対策に継続して取り組んでいます。医療・福祉施設向けに衛生性や作業効率に配慮したスタッフ用手洗器を発売するなど、現場の声を反映した商品開発を進めて参りました。

そのなかで、トイレの転倒対策に取り組む看護スタッフの方々から「患者さんが便座から立ち上がったことを知らせる装置が欲しい」という声を多く伺いました。ご要望に応える商品の開発に向け研究を続けてきましたが、1社では解決が難しいため、株式会社ケアコムと共同研究を行ない、それぞれの強みを生かすことで、『離座検知システム』の発売に至りました。



※株式会社ケアコムの「トイレ離座検知システム」は、TOTO株式会社、TOTOウォシュレットテクノ株式会社の取得特許(特許第 5079314 号)を使用しています。

トイレ離座センサー専用ウォシュレット

便器からの離座を検知してお知らせ



■2017年1月発売予定
品番／希望小売価格 未定

トイレ離座センサー専用ウォシュレットが荷重の変化から立ち上がり動作を検知して、スタッフに知らせます。



「きれい除菌水※」できれいが長持ち

トイレの使用前に、便器ボウル面に水道水のスミを吹きつけて汚れを付きにくくし、使用後は「きれい除菌水」のスミを吹きかけ、見えない汚れや菌まで分解・除菌します。また、8時間使用しない時にも自動で「きれい除菌水」のスミを吹きかけ、きれいを長持ちさせます。



トイレの使用後に「きれい除菌水」がノズルの内側・外側を自動で洗浄・除菌するため、キレイが長持ちします。さらに、使用していない時も定期的に洗浄します。



「きれい除菌水※¹」は、水※²に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる、除菌成分(次亜塩素酸)を含む水です。薬品や洗剤を使わず、水から作られます。時間が経つと水※³に戻る※⁴ので、環境にやさしいのが特長です。

きれい除菌水の仕組み



※1 試験機関：(一財)北里環境科学センター、試験方法：電解水の除菌効力試験、除菌方法：電解した水道水と菌液を混合し除菌効果を確認、試験結果：99%以上(実使用での実証結果ではありません)、効果効能：「きれい除菌水」は、汚れを抑制するもので清掃不要になるものではありません。使用・環境条件((水質や対象物の材質・形状など)によっては、効果が異なります。水道水を除菌したという意味ではありません。※2 水道水および飲用可能な井戸水(地下水)です。井戸水の場合、塩化物イオンが少ないため十分な効果が得られないことがあります。また、使用・環境条件により効果が異なる場合があります。※3 水道法の水質基準に合致した水です。※4 試験機関：(一財)日本食品分析センター ※5 試験機関：(一財)日本食品分析センター、試験方法：除菌効果試験、除菌方法：電解した水道水により洗浄、対象部分：ノズル表面全体および通水路・便器ボウル面の洗浄部、試験結果：99%以上(実使用での実証結果ではありません) ※6 試験機関：(一財)日本食品分析センター、(株)東レリサーチセンター ※7 試験機関：(一財)日本食品分析センター

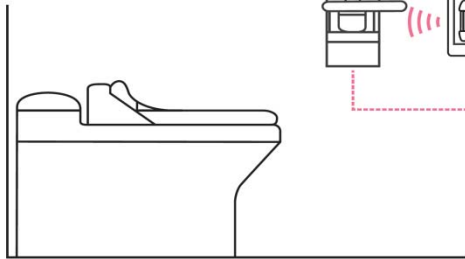
前方ボード(スイングタイプ・はね上げタイプ)

前方ボードの動きを検知してお知らせ



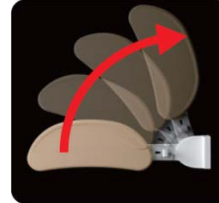
前方ボードの動きをトイレ離座センサー(前方ボード用)が検知して、患者さんが立ち上がろうとしていることを通知します。

トイレ離座センサー
(前方ボード用)



※イラストは前方ボード(スイングタイプ)です。

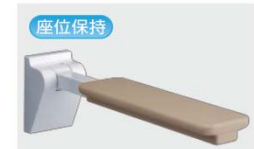
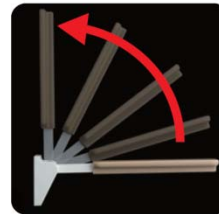
●前方ボード(スイングタイプ)の場合
ボードを前方へスライドしたときに通知。



前方ボード
(スイングタイプ) TOTO

※ボードは24°おきに固定できます。

●前方ボード(はね上げタイプ)の場合
ボードを上部へあげたときに通知。



前方ボード
(はね上げタイプ) TOTO

前方ボード(スイングタイプ)立ち座り・座位保持用



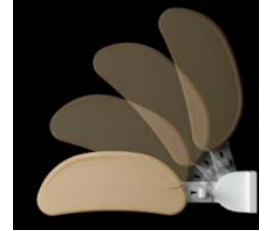
EWC 7 4 0
希望小売価格 ¥120,000(税抜)



便器移乗時の動作・姿勢の安定を図り、転倒リスクや介助者の負担を軽減する前方ボードです。



操作レバーを手前に引くと水平に可動します。使い勝手にあわせ、4段階でロックできます。



※ボードは24度ごとに角度を固定できます。

前方ボード(はね上げタイプ)座位保持用



EWC 7 2 0 R
希望小売価格 ¥70,000(税抜)



排泄しやすい前傾姿勢を支える前方ボードです。

<HOSPEX Japan2016>

株式会社ケアコム『トイレ離座検知システム』、TOTO株式会社の『トイレ離座センサー専用ウォシュレット』・『前方ボード』がご覧いただけます。

- ◆東京ビッグサイト 西棟 1 ホール
- ◆10月26日(水)～28日(金)
- ◆展示場所:株式会社ケアコムブース(ブース番号:1P-15)

<日本医療福祉設備学会>

開発者を代表してTOTO株式会社 総合研究所の賀来尚孝が、日本医療福祉設備学会で、株式会社ケアコム、武蔵野赤十字病院との共同研究を発表します。

共同研究では、『トイレ離座センサー専用ウォシュレット』の試作品を実際の病院現場で使っていただき、その効果を検証しました。

日本医療福祉設備学会はプレスの方の聴講が可能です。
ぜひご来場ください。

- ◆東京ビッグサイト会議棟E会場(610号 100席・シアター)
- ◆10月26日(水) 14:30～
- ◆医療安全 27. 急性期病院におけるトイレでの転倒対策に関する研究
- ◆発表者:賀来 尚孝(TOTO株式会社)

